



外来種を食べて減らそう

モウソウチク、西洋タンポポなど 食べ方を紹介します

モウソウチクは、環境省から生態系被害防止外来種と指定されていて、地下茎により竹林が周辺の植生を侵略していくので里山の管理で大問題となっています。

また西洋タンポポは、在来のタンポポよりも繁殖力が強く、侵略的外来種と呼ばれます。

モウソウチクからメンマを作っている「竹々木々さん」の活動や、西洋タンポポからジャムを作る方法などを紹介します。迷惑な外来種をおいしく食べて減らすことを一緒に考えてみませんか。



写真は 2021 年 4 月 竹々木々さんのメンマづくり



日時：2021年8月21日(土)13:30~15:00 (受付13:15)

場所：ウィルあいち 会議室7(間隔をあけて座る) 名古屋市東区上堅杉町1

参加費：**無料** 主催：**なごや外来種を考える会**(なごや環境大学・共育ゼミナール)

お問い合わせ：野中賢輔 携帯 090-8867-9725

申込み： ●代表者のお名前 ●メールアドレス ●参加人数を書いて
kennona2001@yahoo.co.jp 8月18日まで 野中宛てにメール下さい
(20人を超えたら締め切ることがあります。ご理解のほどお願いします)